

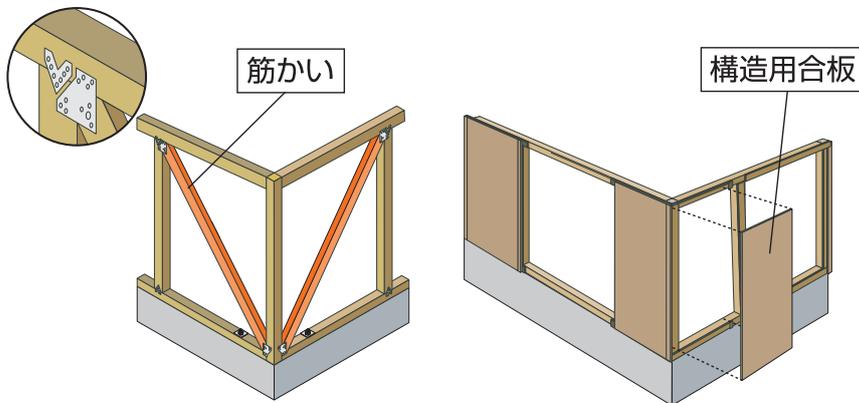
# すまいを丈夫にする

人にたとえると・・・治療

木造住宅の耐震改修には次のようなものがあります。

<筋かいを入れたり、構造用合板を貼って壁を強くします>

壁は建物を支える役割を果たします。壁の強度が小さいと地震時に建物が倒壊してしまう危険があります。

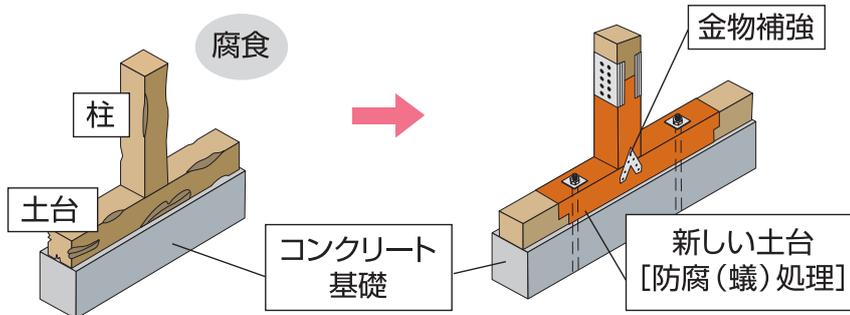


参考工事費 (通常の仕上げ材料を含みます)

筋かい・構造用合板とも  
室内 8~15万円/ヶ所  
外部 10万円/ヶ所

<土台・柱・筋かいなどの接合箇所を金物等を使って堅固にします>

建物全体が地震時に最後までねばり強く耐えるためには、柱や土台など各部材が健全であることが必要です。

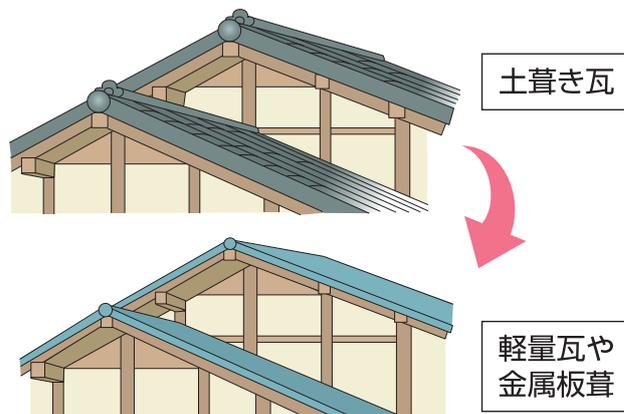


参考工事費 (ひのき材土台取り替え)

1.3~2万円/m

<屋根を軽くします>

屋根が重いと地震時に建物に大きな力が加わります。屋根を軽くすることも地震対策に有効です。



参考工事費 (屋根勾配を考慮した実面積あたり)

1.2~2万円/m<sup>2</sup>

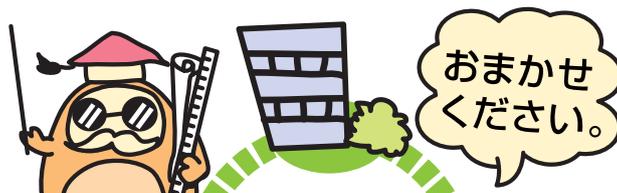
参考工事費:住宅金融公庫 資料

戸建て木造住宅の平均耐震改修工事費は約160万円です

Q. 耐震改修の設計や工事を  
誰に頼めばいいのかわかりません・・・

神戸市内の建築関係団体(兵庫県建築士事務所協会神戸支部、兵庫県建設労働組合連合会、神戸市建築協力会)が協力して「神戸市すまいの耐震ネットワーク」を設立しました。ここでは安全・安心をモットーに耐震改修計画の策定から改修工事まで行います。

お問合せ 神戸市すまいの安心支援センター



神戸市すまいの耐震ネットワーク

